



新美南吉生誕100年通信

NIIMI NANKICHI 100th Anniversary Year

新美南吉100歳の誕生日まであと1年2か月

発行 新美南吉生誕100年記念事業実行委員会 〒475-0966 愛知県半田市岩滑西町1-10-1 新美南吉記念館内



来 年は新美南吉生誕百年にあたり、その作品が一層注目されるようになってきました。半世紀以上前の作品ですが、登場人物の喜びや悲しみ、悩みは現在でも生き生きと伝わってきます。それは、教訓的なものや芸術性を求めるあまり実際の子どもから離れた作品が多かった当時の児童文学を抜け出し、人間の真の姿を豊かな感受性と鋭い観察力でとらえていたからでしょう。

人々の集う生誕百年に

写真：にぎわう5月の新美南吉記念館

- 1 記念館には毎年1万人を超す小学生が訪れます
- 2 お嬢さんが南吉と同じ7月30日生まれという親子
- 3 芝生広場で「だ〜るまさんが転んだ！」

このように普遍的な人間像を描きながら、その作品

には、そここからふるさと半田のにおいがします。そうした南吉作品の原点に触れようと半田を訪れる人は少なくありません。生誕百年という節目の年である来年にはさらに多くの人が訪ねてくれるでしょう。



新美南吉生誕百年記念事業
実行委員会
委員長 新美勝彦

主要事業スケジュール 平成25年（2013）

（時期や内容は変更される可能性があります）

◆生誕100年開幕祭

1月5日（土） 新美南吉記念館
都道府県別一番乗り競争スタート、餅まき、記念館展示室一部リニューアルのお披露目など

◆没後70年「南吉を偲ぶ会」

3月22日（金） 光蓮寺・北谷墓地ほか
法要、胡弓演奏&朗読、文学散歩など

◆生誕100年記念特別展

7月13日（土）～10月下旬 新美南吉記念館
新美南吉とふるさと知多半島の関わりを紹介

◆新美南吉生誕祭

7月27日（土）～8月4日（日） 雁宿ホール
開幕イベント、市民音楽祭、記念シンポジウム、クラシックコンサート、各種展示、発表会など

◆誕生日式典

7月30日（火） 新美南吉記念館
式典（献花・作品朗読・記念オブジェ除幕）、各種イベント

◆生誕100年秋の行事

9月下旬～10月下旬 新美南吉記念館・岩滑地区・雁宿ホールほか
200万本の彼岸花、南吉の里巡りイベント、合唱オペラ「ごんぎつね」など

このほか、市内小中学校における学習発表、市民主催事業、企業協賛事業など、年間を通じて行う予定です。

半田市外での行事 平成24年～25年

巡回展「新美南吉生誕100年 ごんぎつねの世界」

- ・丹波市立植野記念美術館（兵庫県丹波市）
開催中 ～6月17日（日）まで
- ・堺市立東文化会館（大阪府堺市）
平成24年6月30日（土）～8月7日（火）
- ・北海道立文学館（北海道札幌市）
平成24年9月8日（土）～10月21日（日）
- ・ジェイアール名古屋タカシマヤ（愛知県名古屋市）
平成24年12月26日（水）～平成25年1月7日（月）
- ・静岡市美術館（静岡県静岡市）
平成25年2月23日（土）～3月31日（日）



新美南吉生誕百年記念事業

現在予定されている記念事業のうち、半田市や新美南吉生誕百年記念事業実行委員会などが主催する主な事業をご紹介します。このほか、各種市民団体等が自主事業として取り組んでくださる記念事業も募集しています。ぜひ、皆様と一緒に生誕百年事業を成功させていきたいと考えています。



生誕90年に行われた合唱オペラ「ごんぎつね」



巡回展の開幕式典（平成24年4月14日）

こちら記念事業実行委員会です

新 美南吉生誕百年記念事業実行委員会は、

平成二十二年十一月一日に発足し、その二日後の「新美南吉百歳一〇〇〇日前祭」を皮切りに、市内外でのPRイベント、生誕百年通信の発行、ホームページの開設といった活動を行ってきました。同時に毎月の作業部会と年数回の全体会議を通して、記念事業についての計画づくりと準備を進めています。

委員長は、新美南吉事業推進協議会「ごんぎつねの会」会長の新美勝彦が務め、事務局は新美南吉記念館と新美南吉顕彰会が担当しています。

半田市民の皆様をはじめ全国の南吉ファンと共に、生誕百年記念事業を成功させていきたいと考えています。どうぞよろしくお願いたします。

副委員長 内田榮一
(半田市観光協会副理事長)
副委員長 加来正晴
(半田市教育委員会教育長)

〈構成団体〉

- ・ 新美南吉顕彰会
- ・ ごんぎつねの会
- ・ 半田市観光協会
- ・ 半田商工会議所
- ・ 半田青年会議所
- ・ 半田ライオンズクラブ
- ・ 半田ロータリークラブ
- ・ 半田南ロータリークラブ
- ・ 国際ソロプチミスト半田
- ・ 半田市文化協会
- ・ 半田市民憲章実践協議会
- ・ 半田市商店街連合会
- ・ 矢勝川の環境を守る会
- ・ 岩滑区
- ・ 半田一区
- ・ 半田市小中学校校長会

〈顧問〉

- ・ 榊原純夫 (半田市長)、榊原卓三 (半田商工会議所会頭)、渡辺矩夫 (新美南吉遺族代表)
- ・ 〈オプザーバー団体〉
新美南吉の会 (東京)、安城市役所、新美南吉に親しむ会 (安城)

問い合わせ
事務局・新美南吉記念館
TEL〇五六九―二六一四八八八

新 美南吉生誕百年を記念した出版物等の販売を四月から始めました。

ぜひお買い求めいただき、南吉文学への理解を深めていただくと共に、生誕百年のPRにご協力ください。

● 図録「生誕百年 新美南吉」

A四判、一〇八頁、オールカラー 一五〇〇円
平成十二年に発行した図録「新美南吉」をほぼすべて一新し、判型もページ数の生涯や作品にかけた思いがよくわかるだけでなく、南吉の意外な素顔が垣間見えるコラムや、南吉作品の挿絵を描いてきた画家からのメッセージと絵などで楽しく読むことができます。「ごんぎつね」の紹介に十四頁を割き、その誕生の経緯や魅力などについて詳しく解説しています。

● 記念映像DVD「ごんぎつねと南吉」

十五分、ハイビジョン、制作・NHKプラネット 一〇〇〇円
「ごんぎつね」のストーリーと南吉の生涯を、絵本作家かすや昌宏氏による透明感あふれる光彩画、原稿や

生誕百年記念商品

図録「生誕百年 新美南吉」
DVD「ごんぎつねと南吉」
生誕百年PR名刺台紙販売中

手紙などの資料、役者による再現映像等を通して紹介。作品が生まれた背景や作者の思いにも触れます。
〈販売場所〉 図録・DVD 共に半田市役所(学校教育課)、新美南吉記念館、半田市立博物館で販売。

● 生誕百年PR名刺台紙

〈仕様〉 名刺縦判 一セット百枚(四種×各二十五枚) 一セット三〇〇円
〈販売場所〉 半田市役所(学校教育課)、新美南吉記念館、半田商工会議所、蔵のまち観光案内所、知多半田駅前観光案内所

※いずれも通信販売の申し込みは新美南吉記念館へ。



名刺台紙



DVD



図録



ゴールデンウィーク初
日の四月二十八日
(土)、南吉のふるさと半田と女学校教諭として過ごした安城のそれぞれで、南吉をテーマにしたカフェがオープンしました。

まずは半田のcafe & shop「ごんの贈り物」(左写真)。新美南吉記念館の新しい喫茶コーナーとし

南吉をテーマにしたカフェ 半田と安城で同時オープン

ごんの贈り物 & 南吉館

て、半田市観光協会により出店されました。

店内に入ってまず目につくのが、「ごんぎつね」の世界を描いた巨大な絵。名古屋在住の型染作家の作品です。その他にも南吉童話をイメージしたカップは常滑焼の陶芸家、食器を載せるトレーは武豊町出身の木工作家と、室内装飾から小物まで地元アーティストにこだわりの、店全体から南吉童話の温もりが感じられます。

また、ドリンクやスイーツも市内の専門店と提携。

土産物は南吉グッズから半田の名産品まで約一四〇品目をそろえ、ギャラリースペースでは南吉童話をテーマにした全国のアーティストによる作品を随時展示していきます。

そのほか観光情報の発信や芝生広場でのんびり読書をしてもらうための絵本とレジャーシートのお貸出など、多彩なサービスで生誕百年を迎える新美南吉記念館の「おもてなし力」アツプに貢献しています。

定休日・新美南吉記念館に準ずる(月曜日、第二火曜日(祝日・振替休日の場合翌日)、年末年始) 営業時間・十時～十七時

一方の安城では、南吉が女学校への通勤のために歩いたJR安城駅前の商店街にギャラリー&カフェ「南吉館」(右下写真)がオープンしました。もともと喫茶店だった空き店舗を利用し、まちづくり会社「安城スタイル」が安城市の補助を受けて運営。約一五〇平方メートルの店内は昭和レトロ風に改装されています。メニューにはドリンク、軽食の他、南吉にちなんだ定食も。昨年、安城市で給食に出され、その後商品化されたキツネ型のクッキー「南吉からのおくりもの」や、キツネのお面、ステッカーなどのグッズも販売しています。

また、市民グループ「新美南吉に親しむ会」の協力で南吉を紹介するパネルが展示され、絵本などの著書約百冊を自由に読むこともできます。毎週土曜日の十四時から南吉作品の朗読会も開催され、今後、安城で南吉ファンが集い、情報発信をする拠点となっていくでしょう。

定休日・火曜日及び第二火曜日。営業時間・八時～十八時。



あなたの作品が絵本に 新美南吉絵本大賞

安城市では、平成二十四年の市制六十周年と翌年の新美南吉生誕百年を記念し、南吉童話を絵本にした作品(絵を描いて簡易製本)を公募します。大賞作品は出版され、ブックスタート事業として安城に生れた赤ちゃんとその保護者に贈られるほか、一般販売もされます。

◆募集期間 平成二十四年九月三十日(日)まで

◆対象 小学生以上

(商業出版の経験がない方)

◆提出・問い合わせ先

〒四四六・〇〇四三 愛知県安城市城南町二・十一・三

安城市中央図書館「新美南吉絵本大賞」事務局あて

TEL〇五六六・七六・六一一一

※対象作品のテキストや詳しい募集内容は安城市中央図書館のホームページをご覧ください。

